

熟成した果実味、膨らむ香り

二藍(ふたあい)

ラベルの色が表すように、最大の特徴は、香りとともに広がる熟したぶどうなどの果実味。静かな余韻が続いていきます。いろいろな紫の濃淡を想起するテイスターが多く、「紅花」と「藍」の2色の染料で重ね染めをした「二藍」になぞらえた命名です。「恵み」を想起させる「結び」のフォルムが香りとともに立ち上がってくるような表現。
〈新潟県/尾畑酒造〉二藍(ふたあい) 真野鶴 純米吟醸 (720ml) 2,160円



華やかな酒質を若い世代にも

鶉色(ときいろ)

アペリアの花酵母で醸した、華やかな味わいは日本酒をあまり飲んだことのない人でも楽しめるはず。可憐で鮮やかな印象を表した鶉色で、迷彩柄を描いたのは、単純ではない味わい、香り、含みなどの酒質の構成要素を伝えたかったから。若い世代の方にも...という気持ちで込められています。
〈佐賀県/天吹酒造〉天吹 大吟醸 鶉色(ときいろ) (720ml) 2,160円 WEB

すべて■粹の産/和酒



本来あるべき姿を野生の色で

伝統色から見える、“時代”の日本酒。

い浮かぶシーンやイメージも集めました。日本の伝統色(13)をベースにプロダクトアウトしたのは、私たちのDNAに息づく微妙なニュアンスこそ日本酒を語るにふさわしい、また「新たなクリエーションを試みながらも伝統を継承していく」、それが伊勢丹が発信する和酒の姿とのバイヤーの強い思いから。誕生した5色の酒、これは今を生きる人たちが感じた色。時代の香りを敏感に感じ、新たな風を生む伊勢丹だからこそできた、時世を反映させたお酒。人の気持ちも時の流れとともに変わっていきます。5年後にはまた、どんな味わいが生まれるのでしょうか。このプロジェクト、続きます。



10年の時が育んだ色

黄楮染風(こうろぜんふう)

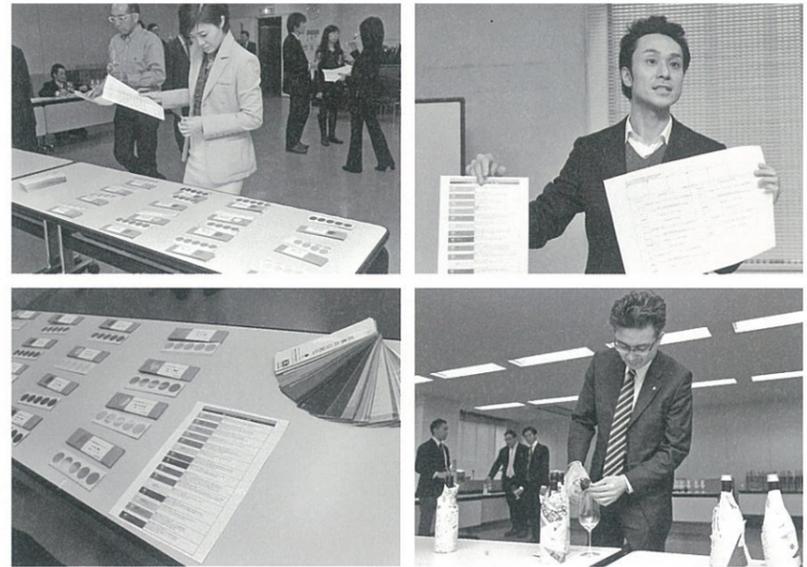
契約栽培した兵庫産の山田錦で醸した純米酒を10年間熟成。丁寧な造りと熟成管理で、複雑味、凝縮した旨味、美しい余韻などさまざまな表情を見せる。地元金沢に残る縁起の良い紋様を配し、時を重ねた酒の輝きを光の向きによって見え方が変化する神秘の色、黄楮染で表現したラベルです。
〈石川県/福光屋〉山田錦 黄楮染風(こうろぜんふう) 2005 (500ml) 2,700円

※20歳未満の方の飲酒は法律で禁じられています。



支子色(くちなしいろ)

山卸廃止にこだわり、仕込み水に自社内湧水を使い、自社培養酵母による「濾過なし、加水なし、權入れなし」の三無造りを実践。テイスターが感じとったのは、酒が本来あるべき姿を目指す天然の味わい。日本古来の、味の象徴のひとつである、米俵をイメージした球体と色で表現しています。
〈秋田県/齋彌酒造店〉雪の茅舎 山鹿純米吟醸 支子色風(くちなしいろふう) (720ml) 2,484円

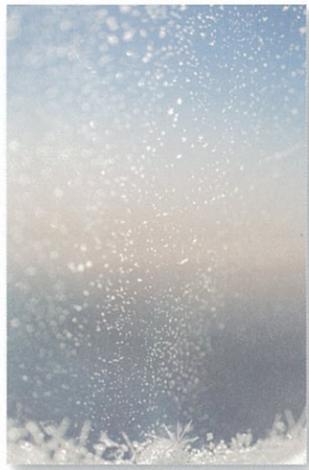


今までになかったお酒が産声をあげました。口にしたときに浮かぶ「色」の印象で、酒銘やラベルデザインを表現したもの。「この酒には色気がある」などと言うように、ときに色は、感情や欲望を表します。どれも透明の液体ですが、造り手の思い、飲む人の情感までも語れるお酒を造りたい、そんな気持ちから動き始めた「Nippon IRO SAKE Project」が、いよいよこの3月結実しました。透明なお酒に内在する色をテイティングからあぶり出す、初の試み。試飲したのは、アーティストをはじめ、雑誌編集者、蔵元やインポーターなど業界関係者などの専門家、三越伊勢丹スタッフなど約30名。表現とお酒のプロフェッショナルです。テイティングはブラインド(12)。一切の情報に捕われない、思ったままの香りや味わいに耳を傾けてほしいから。そして、香りや味わいから想起した色に投票、思



天色(あまいろ)

飛行機の窓から境目なくグラデーションになった空を映し出した作品。原酒ならではのひと口目の重厚な味わいがフィニッシュに向かって次第に爽やかに変わっていく変化を表現しています。
〈長野県/宮坂醸造〉純米吟醸 天色(あまいろ) 真澄 (720ml) 2,160円



重ねたのは変わりゆく空の色

13 伝統色 日本文化特有の色感覚に基づいた色。また過去の歴史資料において出典がある日本固有の伝統的な色名称を含む。千百色などを指す。

12 ブラインド ブラインドテイティング。直訳は「見えない」「見えなくする」といって、酒類の場合には本来の酒質を純粋に判断するために、一切の情報を遮断する。色や質感、味わいのみを利くこと。日本酒では「利き酒」とも。今回の場合、造り手、米、精米度数、仕込み水、酵母の酒類などの情報はテイスターには伝えていない。



Nippon IRO SAKE Project



※テイティングには(リーデル)のリースリンググラスを使用しました。